

1902「999」レーサーモデル



製造情報

製造商

Henry Ford, CH Wills and Edward Huff

組付工場

モデル生産量・不明

総生産量不明

馬力不明

重量不明

当時売価不明

イノベーション(ポイントのみ) インライン4気筒エンジン 1,155立方インチの排気量 大気吸気バルブおよび機械排気バルブ 変速機はなく、単純なインアンドアウトクラッチ

「999」の宣伝方法

「999」はヘンリーフォードが2回目の自動車のレースに出場した時の車です。彼は自転車レーサーのトム・クーパーとアシスタントチームと協力して、ほぼ同じ機能を持ったレースカーを製造しました。1つは「999」と呼ばれ、もう一つは「Arrow(アロー)」と呼ばれていました。「999」には当時彼らが期待していた快適さは全くと言っていいほどありませんでした。更に、サスペンションやシートベルト、フロントガラス冴えありませんでした。またステアリングホイールの代わりに、ユニークなピボット式の金属棒で制御されていた為、運転手は至る所から飛んでくる油に悩まされました。記録によると、ヘンリーフォードはこのレーシングカーは自分が運転するには速くて危険すぎる事から、一度も車の運転経験がなかった自転車レーサーのバーニー・オールドフィールドを運転手に任命しました。1904年にヘンリーは「999」のホイールを取り除きました。

寄贈: Joe Van Evera